



すぎなみのぞみだより

NO.21

すぎなみのぞみ保育園
令和3年12月1日発行



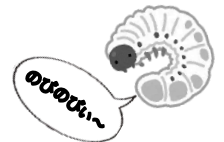
今年も色々ありました

コロナで始まった令和3年。園生活も、常に緊張の毎日でした。新しい日常に慣れてはきたものの、時々ふと、かつての生活を思い出し「こんなことになるなんて…」と悲しくなることがあります。でも、子どもたちの笑顔を見ると、進もう！と力が湧いてきます。よし！頑張ろう！！

「遠足」「芋ほり」「落ち葉あそび」と、この秋は戸外に出かける楽しい予定がてんこ盛りでした。芋ほりで収穫したサツマイモの中には、お店には絶対並ばないような、まるでカボチャくらい大きなものもあり、土から掘り出したときは驚きの喚声が上がりました。乳児クラスは、原っぱ公園で見つけた“落ち葉ポイント”に出かけ、落ち葉集めを満喫しました。

1年の締めくくりの12月。みんなで大掃除をし お正月の飾りつけをして、新年を迎える準備をしたいと思います。今年1年、ありがとうございました。来年も、本年同様よろしくお願ひいたします。

カブトムシ2代目の続報です。16匹の幼虫たちは思った以上に育ってきたので、2部屋に分けました。今までより広がったので、のびのび大きくなっていくと思います。



12月の予定

11日(土) すぎなみキッズ
(2~5歳児)

15日(水) 避難訓練

20日(月) 身体測定

24日(金) クリスマス会
※給食はリクエストメニューです

来月の予定
~3日(月) 休園

食育はサイエンスだ！ 蒸してみた

10月・11月の給食に、サツマイモとカボチャが食材として使われることがありました。幼児クラスから「つぶす」ことを経験させたいという意見が出ましたが、その後「どうせなら部屋で蒸すところから見せてあげよう」ということになりました。蒸し器を準備し、お湯を沸かします。まず、この『蒸し器』に不思議顔。最近では電子レンジで加熱することが多いので、蒸し器は珍しいかもしれませんね。お湯から上がっている湯気を見せ「この熱い湯気で、柔らかくなるんだよ」と言うと、また不思議顔。上の段にサツマイモ(カボチャ)を乗せて蓋をします。10分くらいしたところで「できたかな？見ててよ～」と竹串を刺して見せます。「まだ硬いね」。どうのことだろう…と、まだ不思議顔。さらに10分くらいして「どうかな？」と竹串を刺すとスーッと入っていきます。「うわっ！できてる！」ようやく竹串を刺した理由がわかって子どもたちの目が輝きました。できたてを、ハフハフしながらちょっと味見してみると、「美味しい！」と食材の味をそのまま味わうことができたようでした。

食育って、本当に楽しいな…と
思った瞬間でした。



12月生まれのお友だち

おたんじょうび
おめでとう



5名のお友だちがお誕生日を迎えました

おねがい

東京都の新規感染者数は激減しております。しかしながら完全になくなったわけではないので、今後も今まで通り毎朝の玄関にての検温と手指消毒・マスクの着用もお願いします(お忘れの場合は、靴箱上のマスクをご利用ください)。また、ご家族に体調不良(発熱・嗅覚異常等)の方がいる場合は、登園を控えていただくようお願いいたします。

< 年末年始の休園について >

次の期間、**保育園は休園**となりますので、ご注意ください。

12月29日(水) ~ 1月3日(月)